

令和6年度第2回  
湘南東部地区保健医療福祉推進会議

令和6年11月13日（水）

藤沢市医師会 ウェブ開催

## 開 会

(事務局)

それでは、ただいまから令和6年度第2回湘南東部地区保健医療福祉推進会議を開催いたします。私は、本日の進行を務めます、神奈川県医療企画課の柏原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、会議の開催方法等について確認させていただきます。本日の会議は、ウェブ形式での会議とさせていただきます。後ほど議事録は公開させていただきますので、本日の会議は録音させていただきます。委員の皆様はご了承ください。

次に、委員の出欠についてでございますが、新たに委員となられた方がいらっしゃいますので、事務局からご紹介をさせていただきます。全国健康保険協会神奈川支部業務グループ長の後藤委員でございます。次に、委員の出欠についてです。本日の出席者は、事前に名簿をお送りいたしました、一部変更がございます。藤沢市立病院様は、当初、代理で副院長様にご出席いただく予定でしたが、院長の西川様にご出席いただいておりますので、お知らせをさせていただきます。

次に、会議の公開について確認させていただきます。本日の会議については原則として公開とし、開催予定を事前に周知いたしましたところ、ウェブでの傍聴の方が1名いらっしゃいます。傍聴のルールにつきましては事前にメールでもご案内しておりますが、改めてお知らせをさせていただきます。本会議の写真撮影、ビデオ撮影、録音・録画をすることはできません。公開の議題につきましては、本日の結果を議事録で発言者の氏名を記載した上でホームページに公開させていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に、本日の資料でございますが、委員の皆様には事前にメールにて送付させていただきます。本日は画面共有もさせていただきますながらご説明させていただきますので、画面のほうもご覧いただければと思います。

それでは、以後の議事の進行につきましては、石原会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(石原会長)

皆さん、こんばんは。藤沢市医師会の会長を務めています石原です。円滑な議事の進行に尽力いたしてまいりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。それでは早速ですが、これより議事に入りたいと思います。

## 議 事

(1) 有床診療所の「2040年に向けた医療提供プラン」の策定状況(資料1)

(石原会長)

協議事項（１）有床診療所の「2040年に向けた医療提供プラン」の策定状況について、事務局からご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。今、事務局から有床診療所の「2040年に向けた医療提供プラン」の策定状況ということで、いろいろな調査のアンケートの結果とか今後の計画等に関してお話がありましたが、委員の方々から何かご質問・ご意見等ございますでしょうか。特になければ、このような形で進めていただければと思います。では、協議事項はこれでおしまいですね。

## 報 告

(１) 令和6年度病床整備事前協議（資料2・参考資料1-1～1-5）

(石原会長)

次に、報告事項に移らせていただきます。報告事項（１）令和6年度病床整備事前協議について、事務局から説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。令和6年度病床整備事前協議ということでご説明がありましたが、委員の方々から何か質問・ご意見等ございますでしょうか。大丈夫ですか。湘南東部に関しては、産科医療も対象としているのが特徴的なのかなと思います。

(２) 定量的基準による分析結果及びデータ分析事業の実施（資料3）

(石原会長)

それでは、報告事項（２）定量的基準による分析結果及びデータ分析事業の実施ということで、こちらも事務局からご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。定量的基準による分析結果及びデータ分析事業の実施という

ことで、事務局からご説明がありました。内容について何かご意見・ご質問等ございますでしょうか。大丈夫ですか。では、次の報告事項に移らせていただきたいと思います。

(3) 病床整備事前協議により配分を受けた病床の入院料等の変更の取扱い(資料4)

(石原会長)

(3) 病床整備事前協議により配分を受けた病床の入院料等の変更の取扱いについて、こちらでも事務局からご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。横須賀の事例を受けて、病床整備事前協議により配分を受けた病床の、後になっての入院料等の変更の取扱いについてでした。このようなケースの場合はどうするかということで、今、事務局からご提案があった内容です。何かご質問・ご意見等ございますでしょうか。

(小松委員)

神奈川県医師会の小松です。こういうケースについて幾つか気をつけておかなければいけないことがあります。今回は、公募の段階で手を挙げた病棟と違う病棟にしたいという話題が出てきたということです。最初に手を挙げたのは回復期リハで、途中から地域包括ケアにということで、同じ回復期機能ではありますが、両方の病棟は、病院の先生方にとってみれば明白なことだと思いますが、全然性格が違う病棟です。なので、そういった場合にはきちんと地域の了解が必要だということになります。これが例えば逆のパターンで、地域包括ケアで手を挙げたけど回復期リハにするとしたら地域の理解が得られるかというと、そこはどうなのだろうという気もしますので、今回はこういう形で、少なくともどういう段階でも変更する場合は協議が必要というのは、絶対に必要なことかと思えます。

あと、確認なのですが、一昨日、相模原の会議で、開設後10年間の変更は不可というような話題をしました。昨今の医療機関が置かれている状況を考えて、10年間変更できないというのは結構きついという声があったのですが、今後、それが5年なのか10年なのかということに関しては議論の余地があると思います。一方で、この10年に関しては、参考資料1-1とかを見たときに、開設許可から10年と書いているのですが、開設許可を出した時点と、その病棟が稼働し始めるまでというのは、1年、2年ずれがあります。そこに、開設許可から10年なのか、病棟の稼働から10年なのか、文章的にいうと開設許可からと読めるのですが、そのあたりの県の見解はいかがでしょうか。

(事務局)

医療企画課の市川です。今のお話ですが、県の要綱上は「開設許可後10年間」となって

いますので、開設許可をしてから10年間は病床機能を維持していただく必要があります。

しかしながら、開設許可をしてから病床が実際に稼働するまでに数年を要するケースもございますので、事務局といたしましては、病床が実際に稼働してから10年間は病床機能を維持していただきたい、と考えています。ただ、このあたりについては、記載の仕方として曖昧ということがないように、しっかりと整理させていただきます。

(小松委員)

よろしくをお願いします。恐らく多くの人にとって、開設許可というよりは稼働してから10年だろうと感覚的には思うのですが、一方、文章で参考資料1-1とかを見ると開設許可からという感じがするので、そこを直感的にどう読むか、どう読ませるかについては、やはり誤解のないようにしておいていただいたほうがいいと思います。別の県央の地域で、ここに関してちょっともめたこともございますので、よろしくをお願いします。

(事務局)

ありがとうございます。

(石原会長)

ありがとうございました。ほかには何かございますでしょうか。ないようであれば、今言ったご意見等も含めてまた進めていただければと思います。

#### (4) 県の補助事業における地域包括医療病棟の取扱い (資料5)

(石原会長)

それでは、報告事項の(4)に移らせていただきたいと思います。県の補助事業における地域包括医療病棟の取扱いということで、事務局からご説明をよろしくお願ひいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。県の補助事業ですね。地域包括医療病棟に対する補助金の、補助の対象に関してのご説明がありました。何かご意見・ご質問はございますでしょうか。回復期能であれば補助の対象になるということですね。では、報告事項(4)はこれで終了させていただきたいと思います。

#### (5) 医療介護総合確保法に基づく令和6年度神奈川県計画(医療分)策定の概要

(参考資料2-1~2-3)

(石原会長)

報告事項(5) 医療介護総合確保法に基づく令和6年度神奈川県計画(医療分)策定の概要ということで、これも事務局からご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

今、医療介護総合確保法に基づく令和6年度神奈川県計画策定の概要についてご説明がりましたが、ほかの資料もご覧いただければと思います。何かご質問・ご意見はございますでしょうか。では、次に参りたいと思います。

## その他

(石原会長)

その他で何かありますか。

(鈴木紳一郎委員)

湘南病院協会の鈴木でございます。この会議で話をすることかどうかわからないのですが、まず1つは、公募要件というのが出たときに、それはプッシュ型で各病院とか、診療所にでも、メールを送るとか、何かしら県からの周知があったわけ。公募なので、情報は自分で見に行きなさいという形でもよかったですか。というのは、今回、湘南東部で公募条件が出たときに、果たして病院協会として、会員に公募の時期等の話を送ったほうがいいのかどうか。多分、医師会でもどうしたらいいのかという話があったのかかもしれませんが、その辺は、ほかの地域はどうなっているのかと思ひまして、伺いたいです。

(事務局)

現状、県から県内の各医療機関向けに公募を実施したという通知を送ってはおりません。先ほど報告資料の中でご紹介させていただいた申込みの期限ですとか、公募している病床機能とか、そういったところは県のホームページで公開させていただいておりますが、個別の通知等は発出していないというのが今の県の状況でございます。

(鈴木紳一郎委員)

分かりました。ということは、病院協会として、地域の医療機関に善意として送ることは、それはそれでやってくださいということでよろしいですね。

それからもう一つ、地域医療構想調整会議も非常に長くなってきていて、各市、例えば横浜ですと、横浜市保健医療協議会があって、さらに横浜の地域医療構想調整会議があります。それを経て公募病床数・公募要件を決めますが、この事前協議の文書だけを見て応募しようとする、先ほど小松委員が言っていたようないろいろな問題が起きてくるので

はないかと思えます。やはり第8次医療計画とはどういうものなのかとか、そこに記載されている基準病床だとか、地域でどういう医療を提供していくとか、選挙でしたら立候補するときにそういう説明会がありますよね、そのようなことを、例えば地域医療構想のコーディネーター等により、何か説明会を経て公募されるといいのかなというような気がしています。ただ、これを果たして全県的にやるのか、逆に言うと県の医師会でやるべきことなのか、いろいろ考え方はありますが、公募の文書だけを見て一生懸命やって応募してくると、期日に間に合わないのは駄目だとか、公募した病床は10年間なるべく変えてはいけないということを説明した上で、計画性があるものを出してもらおうと。その辺をそろそろやっていかないと、僕らなんかは委員を長くやっていますのである程度分かりますが、委員も代わられるし、それぞれのトップも代わられてくると、全体の流れが分からなくなってしまいます。それで、公募要件の資料だけを見て申請してくる方もいると思いますので、その辺をまた、この会議での話ではないとは思いますが、検討してもらえればと思いながら聞いていました。以上です。

(石原会長)

ありがとうございました。

(事務局)

医療企画課長の市川です。鈴木委員、ありがとうございます。実際、病院協会にもお願いして、各地域でワーキングという形で医療関係者の皆様と話し合うパイプがあります。そういったところを活用してやるとか、いろいろと考えられることはあるので、今のご意見を踏まえて考えてみます。またご相談できればと思います。ありがとうございます。

(石原会長)

ありがとうございます。その他でほかに何かありますか。

(事務局)

事務局より1点、ご報告させてください。参考資料4を画面共有できますでしょうか。こちらの資料は、8月23日に開催いたしました今年度第1回目の会議で配付させていただいた資料です。資料の概要は、医療法人徳洲会の茅ヶ崎徳洲会病院様が、急性期の病床を一部、高度急性期に変更したいということで、前回第1回目の会議でご了承いただいたものです。急性期のうち12床を高度急性期に変更したいというご説明を事務局からもさせていただきましたが、このとき委員から、高度急性期に変わる12床の全てがHCUなのか、念のため再確認しておいてほしいというご意見を頂きました。会議終了後に改めて事務局から茅ヶ崎徳洲会病院様に確認を取りましたが、前回ご説明したとおり、12床全てHCUとして転換するということが確認できましたので、この場をお借りしてご報告させていただきます。以上でございます。

(石原会長)

今ご報告がありました、何か委員の方々から質問・ご意見等ございますか。特にな

ですかね。全部HCUということですね。

そのほかに何か追加で事務局からありますか。特にないですか。そのほか委員の方々から何かこの際ご発言ということがございますでしょうか。

なければ、以上で本日の議事は終了という形になります。進行を事務局にお返しします。よろしく願いいたします。

## 閉 会

(事務局)

石原会長、円滑な議事の進行ありがとうございました。また、委員の皆様、本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。次回は年明け1月頃に第3回目の湘南東部地区保健医療福祉推進会議の開催を予定しております。次回は病床整備事前協議の配分案の協議等々、複数の協議事項を想定しておりますので、改めて日程が決まったらご案内をさせていただければと思っております。

それでは、以上をもちまして本日の会議を終了とさせていただきます。委員の皆様、ご出席ありがとうございました。